

令和7年1月定例会会議録

大崎町教育委員会

○日 時 令和7年1月28日(火)
15時30分から17時00分まで

○場 所 教育長室

○出席者

教育長	穂園 正幸
教育長職務代理者	溝口 信男
教育委員	二見 いすず
教育委員	吉田 博文

○関係者

管理課長	相星 永悟
社会教育課長	宮本 修一
管理課庶務係長	中野 伸一

○議事日程

1 開会

2 前回会議録の承認

3 委員の報告

4 教育長行政報告

5 報告

報告第 39 号 臨時代理の報告（令和 6 年度一般会計補正予算（第 7 号）に係る議案に関する町長への申し出）について

報告第 40 号 入学期日の通知及び就学すべき学校の指定について

報告第 41 号 就学させる学校の指定の変更について

報告第 42 号 区域外就学について

報告第 43 号 大崎町 P T A 教育講演会について

報告第 44 号 大崎町子ども会大会について

6 議事

7 委員から提出された動議の討論等

8 その他

9 翌月の行事等

10 閉会

○会議要旨

1 開会

教育長

ただいまから、1 月定例会を始めます。

2

前回会議録の承認

教育長

異議なく承認

3	委員の報告
溝口委員	<p>1月5日に開催されました「二十歳を祝う会」に出席しました。この会の準備から開催実行まで携われた社会教育課の事務局の方々、お疲れ様でした。</p> <p>今年二十歳を迎えた皆さんは、2020年1月16日、国内でコロナが確認された翌々月の3月卒業生で、卒業式にはコロナ感染防止のために来賓自粛した記憶が蘇ってきましたけれども、コロナ禍を過ごしてきた皆さんでしたけれども、生き生きとした、終始華やかな雰囲気にも包まれた二十歳を祝う会となって素晴らしいなという風を感じるところです。</p> <p>2点目に、1月24日金曜日に開催されました「大崎町総合計画審議会」に出席いたしました。</p> <p>前回の定例会でも報告しました通り、令和7年度から令和11年度までの5年間の総合計画の後期計画見直し案の最終審議と町長への答申内容の最終確認がなされたところでした。昨年11月から3回にわたって審議された見直し案は町長へ答申後、議会に諮られるとのことでした。これを踏まえて、教育大綱など整合性を取ってもらう必要があるのではないかと意見も出されたところでした。</p> <p>3点目に、26日日曜日に開催された「おおさき人権フェスタ」を聴講させていただきました。オープニングの田中恵さんによる人権のうたなど、3曲の美しい歌声を聴くことができました。小学生の人権作文や中学生の人権標語などの優秀作品の表彰がありましたけれども、野方小学校6年生の玉川さんの作文朗読では、「当たり前怖さ」と題した作文は、1冊の本との出会いで性についての考え方や気持ちの持ち方が一変したことなどをまとめられた内容で、とても素晴らしい作品だったなという風に感じました。</p> <p>講演は腰塚先生の「命の授業」という演題でお話されました。突然の頸椎損傷という死をも覚悟したどん底状態の中、特にご両親、ご家族、教え子の皆さんからの力強いメッセージや行動が奇跡的に機能回復の原点になった、その実体験の中から感じられた一つひとつの重みのある言葉に涙するお話もあり、心に響くお話でした。日常生活していく中で、周りの人の力を借りたり、また助けたりすることの大切さ、そして感謝の気持ちを表すことなどの大切さを改めて思うことでした。また、腰</p>

<p>二見委員</p>	<p>塚先生のお話は、生活信条として、また生活心得として役立つお話で、機会があれば子供から大人までぜひ聴講してもらえたらなという風に感じたところでした。</p> <p>私も5日の二十歳を祝う会と日曜日の人権フェスタに参加させていただきました。</p> <p>二十歳を祝う会では、本当にこう、二十歳になられた方々の、若々しいんだけども、会場の雰囲気や年齢層の落ち着きというか、そういうものを感じて、頼もしいなと思いましたし、ご挨拶をなさったお2人も非常に立派で、とっても頼もしいなという風に思ったところです。</p> <p>もう1つ印象的だったのは、森山議員のご挨拶の中で、何回か聞いた中では、国政報告のようなお話が多かった中で、この度、自分のこれまでの生きてきたことについて触れられて、「努力をすれば、自分が願っていることは叶うところですよ、ここはと。日本という国は、自分が努力すれば、願いが、やりたいことが叶うところですよ」というお話がとても印象的でした。</p> <p>それから、人権フェスタですが、小学生の方の人権作文、中学生の方の人権標語、それぞれ本当に素晴らしくて、人権に対する意識というのが、小学生、中学生の皆さんにも本当に培われてきているんだな、意識がこう高められてきているんだなというのを改めて感じました。</p> <p>それと講演の塚先生、なんていうか、誰も経験しないような過酷な経験をなさった方、それを乗り越えてこられた方は、やっぱり見える世界が違ってくるんだろうなという風に感じるような、思いが溢れて、伝えたいことが溢れて、1時間半のご予定が1時間45分にもなって、でも聞く者を離さない、すごい説得力のある確かな言葉でお話になっていらっしゃるなと思いました。</p> <p>いい講演を計画していただいたことに感謝をいたします。</p>
<p>吉田委員</p>	<p>私も、重なりますが、一昨日の人権フェスタに参加させていただきました。</p> <p>冒頭、人権作文、人権標語の表彰等がありまして、この作文です、中沖小の児童は、家族に新たな命があって、お母さんの世話をするうちに、やはりこう手助けをしたい、将来は今</p>

	<p>回の経験で学んだことを活用していきたいという発表がありました。</p> <p>また野方小学校6年生の児童ですけど、読書を通じて性の多様性と言いますか、そういうのを知ることができ、性的少数者という人の権利、自由と権利は守られるべきだと私は思うと。非常に聞いていてしっかりした作文だなと思ったところです。</p> <p>また腰塚先生の講話ですけども、大きな怪我をされて社会復帰するその過程というのは、もう本当に重々わかったんですが、講演の節々です、ちょっと心に残ったのが、コロナ禍を過ぎて「面倒くさい」という大人が増えている。これには自分もハッとしてですね、確かにちょっと自分も言っているなど。</p> <p>あと、ワークの中であったんですけど、枠を飛び出さないと成長はないという、またそういうのもあってですね、ぜひ、講演の中でもあったと思いますけど、こう、自分の子供であったりとか大崎町の子どもたちにぜひ聞いていただきたいような講演だったと思います。</p>
4	教育長行政報告
教育長	<p>※資料に基づき報告</p> <p>5日 二十歳を祝う会</p> <p>6月 仕事始め式</p> <p>7火 消防出初式</p> <p>8水 小中学校始業式 3学期始め立哨指導（大丸小）</p> <p>9木 3学期始め立哨指導（持留小）</p> <p>10金 3学期始め立哨指導（中沖小）</p> <p>11土 土曜授業 書初め・昔遊び参観（大崎小）</p> <p>12日 消防出初式</p> <p>14火 3学期始め立哨指導（菱田小） 新大隅 JC 賀詞交換会</p> <p>15水 3学期始め立哨指導（野方小） 鹿児島学習定着度調査</p> <p>16木 3学期始め立哨指導（大崎中） 町長協議 鹿児島学習定着度調査</p> <p>17金 3学期始め立哨指導（大崎小） 所長面接</p> <p>21火 学習者主体の従業参観（野方小1年算数）</p> <p>22水 校長面接</p>

	<p>23 木 臨時議会（中学校補正予算）</p> <p>25 土 県下一周駅伝、地区対抗女子女子駅伝激励会</p> <p>26 日 人権フェスタ</p> <p>27 月 女性活躍推進会議からの町政提案 所長面接</p> <p>28 火 公民分館長会 教育委員会定例会</p> <p>30 木 課長会 スポーツ観光理事会</p> <p>31 金 医師会との意見交換会</p> <p>1月の主な行政報告は以上です。</p>
5	報告
<p>管理課長</p> <p>社会教育課長</p>	<p>報告第 39 号 臨時代理の報告（令和 6 年度一般会計補正予算（第 7 号）に係る議案に関する町長への申し出）について</p> <p>報告第 40 号 入学期日の通知及び就学すべき学校の指定について</p> <p>報告第 41 号 就学させる学校の指定の変更について</p> <p>報告第 42 号 区域外就学について</p> <p>報告第 43 号 大崎町 P T A 教育講演会について</p> <p>報告第 44 号 大崎町子ども会大会について</p>
6	議事
	なし
7	委員から提出された動議の討論等
教育長	発言がないので動議はないものとします。
8	その他
教育長	<p>次期学習指導要領の改訂 郷中学舎 教育振興基本計画策定に伴う児童生徒ととの意見交換会について</p> <p>資料に基づき説明</p> <p>何か質問はありませんか。</p>

二見委員	<p>先ほど、鹿児島学習定着度調査が初めてタブレットを使って皆さんがやったということで、大きなトラブルはなかったというお話を伺いましたけども、得意な子、そうでない子もいる中で、その子どもたちの声とか、あるいはその学校の先生方から何かこれに関して声が上がっているようなことがあれば少し教えていただきたい。</p>
教育長	<p>CBT化に向けては各学校も周知されて、それに向けてタイピングであったりとか、こんなふうに入力するんだよというようなことで、事前の学級とかでも全部こう色々指導したというようなことでした。大方の子どもたちは問題なかったようですが、例えば、特別支援学級の子供たちで、入力でも、1本指で入力していくと、時間があまり足りなかったりとか、うまく操作ができなかったというのは、中学校の校長先生からちょっとお聞きしたところでした。</p> <p>全体的なご意見をまだ集約しておりません。今週も、持留小があつて、この期日がちょっとバラバラだったものですから、また集約します。</p> <p>課題で1番思うのは、その個人差が、タイピングにしても、それで、1番ちょっと危惧するのは、ペーパーだとわかっていて答えられるんだけど、それをまた、個々の入力作業に時間がかかったりすると、本当はわかっているのに、紙だとかけるのというのが1番困るんですけれども、その辺がひよっとしたら困り感があったりとか、タイピングがまだ個人差もありますので、その辺はちょっと課題かなと思っております。</p> <p>また、鹿児島の定着度調査の方も今年初めてでしたので、県内の課題、いろんな学校からお聞きされた部分とか、例えばもう調査中にパソコンが動かなくなったなど、いろんなものもあるんじゃないかなという風に思っていますので、全体的なそんな課題があったら皆さん方にも報告をして、その課題解決に向けてどういう風にしたらいいのかというのをしていきたいなと思っております。</p> <p>先ほど申し上げたその郷中学舎も、1つはそういう風にタイピングなんかの練習をして、もうこれからICTがなくなることはないわけで、もういくらでも生成AIとかが発達して、これからの社会で使っていないといけないので。</p> <p>1番思うのは、大崎町に生まれてICTがあまり進んでなかったせいで、私はすごく遅れてたとか、そんなのが1番よくないので、今年の予算要求なんかも1番ちょっとレベルアップし</p>

	<p>た、更新時期に向けてですね、機器もいいのを取ってもらって、いろんなソフト面も、子供たちにもいっぱい使って活用できるような、そんな状況は作ってあげたいなと思っておりますので、ひょっとしたらまだまだ課題があるのかもしれないので、お示しがあつた時にはまた連絡したいと思います。</p>
9	翌月の行事等
管理課長	2月1日から2月28日までの行事を資料に基づき報告
10	閉会
教育長	<p>以上で、1月定例会を終了いたします。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>